

人権・同和問題啓発ライフライリー
ビデオ・DVDリスト



日 高 市

人権・同和問題啓発ライブラリー 利用のご案内

【貸出手続き】

- ① 借用は、「人権・同和問題啓発ビデオ借用申請書」に記入の上、担当窓口にて申請書を提出し、直接ビデオ・DVDをお受け取りください。
なお、借用する作品が決まっている場合には、事前に電話で予約することをお勧めします。各作品1本所有のため、事前予約なく窓口にお越しいただいても貸出中の場合があります。
- ② 利用後は、ビデオ等を貸出した際の状態（巻き戻し等）に戻し、直接窓口に戻却してください。その際に、視聴された方の人数の報告をお願いします。

【その他の注意事項】

- ◎ 借用期間は原則、2泊3日までとなります。それ以上の期間をご希望の場合は、事前予約する際にご相談ください。また、借用中に期間延長をご希望する場合は、電話等で必ずご連絡をください。次の予約がある場合には、ご希望に沿わない場合があります。
- ◎ 営利目的による利用や第三者への貸出は行わないでください。
- ◎ テープ等に損傷を与えた場合には、現状回復をしてからご返却していただくことがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- ◎ 映像等に異常がありましたら、ご返却時に必ずお知らせください。

【お問い合わせ/貸出窓口】

日高市役所 総務部 総務課 人権推進・市民活動担当（市役所2階）
TEL：042-989-2111（代表）

人権・同和問題啓発ライブラリー 作品リスト

作品名	内容/ねらい	上映時間	企画	配置年度
考えよう！児童虐待	近年、全国の児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数は一貫して増加し、令和4年度には約22万件と過去最多となっています。こどもの生命関わる重大な児童虐待事件も後を絶たず、児童虐待の防止は社会全体で取り組むべき喫緊の課題です。このようなこどもを取り巻く深刻な状況を改善するため、児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けるための動画を作成した。	33分	法務省 人権擁護局	R 6
考えよう！いじめ	令和4年度の学校におけるいじめの認知件数が約68万件と過去最多になるなど、こどもを取り巻く状況は深刻化しています。最近のいじめは、SNSなどのインターネット上で行われることがあり、学校や親など周りから見えにくくなっています。また、ささいなきっかけから深刻ないじめへと発展するケースも少なくありません。このDVDでは、いじめをなくすためにはどうすればよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに、学んでいく教材となっています。	29分	法務省 人権擁護局	R 6
あなたは大丈夫？考えよう！デートDV	デートDVは、大人だけでなく中学生や高校生といった若者にとっても、非常に深刻な問題です。パートナー間の日常的なやり取りが、場合によっては、犯罪に当たる又は犯罪に発展する可能性のある行為となることもあります。その場合、暴力を受けたその被害者は心身に大きな傷を受けることとなります。また、デートDVは、被害者が一人で抱え込んでしまうケースが多く、当人同士だけでは解決することが困難な問題であるといえます。本DVDは、若者がデートDVに関する正しい知識を身に付け、被害者にも加害者にもならず、パートナーと対等な関係を築いていくためにはどうすればよいかを考えるための教材となっています。	30分	法務省 人権擁護局	R 6

<p>バースデイ</p>	<p>本作品のテーマは、「性の多様性を認め合う～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～」です。 性の在り方は多様で一人ひとりの人権に関わることであるため、性的少数者の存在や悩みに気づくことが大切です。この作品を性的少数者について理解するきっかけとし、その多様性を認め、互いの人権を尊重することは、すべての人が自分らしく生きていける社会につながっていきます。そのような社会の実現をめざすことを目的とした作品です。</p>	<p>37分</p>	<p>兵庫県</p>	<p>R 5</p>
<p>今企業に求められる「ビジネスと人権」への対応</p>	<p>法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。</p>	<p>36分 (07:00~10:00) 14分 (10:00~11:40)</p>	<p>法務省 人権擁護局</p>	<p>R 5</p>
<p>夕焼け</p>	<p>作品テーマは、「ケアラー～だれもが人権尊重される社会を～」です。 主人公・瑠依は、幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。しかし、元ケアラーの灯との交流によって、将来に向き合う一歩を踏み出します。 この作品では、お互いを気にかけて、人と人がつながっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描きます。</p>	<p>35分</p>	<p>東映株式会社</p>	<p>R 4</p>
<p>スマイリーキクチと考えるインターネットの正しい使い方</p>	<p>1999年、お笑い芸人として活躍するスマイリーキクチさんが、実は凶悪事件の犯人であるという根拠のないデマが、ネット上で、発信された。 スマイリーさんに、この事件をめぐる解説をしていただき、ネットの誹謗中傷と、小学生がどう向き合っていくか、解説していただきます。</p>	<p>16分</p>	<p>東映株式会社</p>	<p>R 3</p>
<p>ハンセン病問題を知る (DVD)</p>	<p>隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見のない社会の実現について考えるための作品です。</p>	<p>35分</p>	<p>法務省</p>	<p>R 2</p>
<p>はじめて学LGBTs① 男らしい色？ 女らしい色？ (DVD)</p>	<p>小学校低～中学年の児童には「性的指向と性自認」の知識を教えるというよりは、世の中が作り出す男らしさや女らしさといった規範がすり込まれる前に、「人はみなそれぞれ違うということ」「こうあればならない、ということとは決してない」といったメッセージを伝える作品です。(アニメーション作品)</p>	<p>12分</p>	<p>SAN EDUCATION AL</p>	<p>R 2</p>

<p>はじめて学LGBTs② 好きになってはいけな いの？ (DVD)</p>	<p>小学校中～高学年は他者への関心が高まり、恋愛感情の芽生えを経験する児童もいます。本巻は、同性を好きになった児童の物語を通して、恋愛感情のあり方は決して画一的なものではなく多様であり、異性を好きになる人も同性を好きになる人もおり、いずれかに価値があるのではなくどちらも肯定的に捉えることができる構成にしました。</p>	<p>22分</p>	<p>SAN EDUCATION AL</p>	<p>R 2</p>
<p>サラーマット ～あなたの言葉で～ (DVD)</p>	<p>新しく職場に来た外国人に対し主人公は、様々な「違い」や「壁」だと捉え面倒な存在だと感じています。「違い」は壁ではなく自分自身を成長させ、地域を豊かにする源です。異なる文化の人たちを、共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく。そんな多文化共生社会の実現をめざす作品です。</p>	<p>36分</p>	<p>兵庫県</p>	<p>R 1</p>
<p>君が、いるから (DVD)</p>	<p>母親からの心理的虐待に悩む主人公が、コンビニを舞台とした「ほんの小さな冒険」をきっかけに、人との出会いを通して成長していく姿を描いています。「子どもや若者の人権」について考えるだけでなく、児童虐待やいじめ等の発生予防となる、子育て支援への地域の関わりについても考えることのできる作品です。</p>	<p>33分</p>	<p>兵庫県</p>	<p>H30</p>
<p>障害のある人と人権 -誰もが住みよい社会 をつくるために- (DVD)</p>	<p>障がいのある人もない人も誰もが住みよいユニバーサル社会をつくるためにはどうしたら良いのでしょうか。障がいのある人が直面する人権問題やその問題を解決するための取組などを具体的に紹介し、「障がいのある人の人権」について考えてもらうことを目的としています。</p>	<p>33分</p>	<p>法務省</p>	<p>H30</p>
<p>企業と人権 -職場からつくる人権 尊重社会- (DVD)</p>	<p>企業活動で直面する人権課題に関する事例を映像化し、企業における研修会等で活用することにより人権尊重意識の普及高揚を図ることを目的としています。</p>	<p>40分</p>	<p>法務省</p>	<p>H30</p>
<p>風の匂い (DVD)</p>	<p>スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公で、歩には知的障害がありますが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障がい者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなる作品です。</p>	<p>34分</p>	<p>兵庫県</p>	<p>H29</p>

<p>インターネットと人権 -加害者にも被害者にもならないために- (DVD)</p>	<p>インターネットの急速な普及に伴い、中高生がインターネット上で深刻な人権侵害を受けることが増加していることから、こうした状況を改善するため、主として中高生やその保護者を対象とする人権教室等において使用することにより、インターネット上における人権尊重やその安全な利用に関する理解や関心を深めることを目的としています。</p>	<p>30分</p>	<p>法務省 人権擁護局</p>	<p>H28</p>
<p>外国人と人権 -違いを認め、共に生きる- (DVD)</p>	<p>我が国に入国する外国人の増加に伴い、言語、宗教、習慣等の違いから、外国人をめぐって様々な人権問題が発生していることから、こうした状況を改善するため、人権啓発担当者の研修や一般市民を対象とする人権教室等において使用することにより、外国人の人権に関する理解や関心を深めることを目的としています。</p>	<p>33分</p>	<p>法務省 人権擁護局</p>	<p>H28</p>
<p>あなたに伝えたいこと (DVD)</p>	<p>主人公の女性は、物語が進む中で、自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知ります。彼女の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などとの関わりを通して、ネット上の情報だけでなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知り合うことが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝える作品です。</p>	<p>36分</p>	<p>兵庫県</p>	<p>H28</p>
<p>ここから歩き始める (DVD)</p>	<p>「認知症と共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉える。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤と絆の紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考える作品です。</p>	<p>34分</p>	<p>東映</p>	<p>H27</p>
<p>すべての人々の幸せを願って -国際的視点から考える人権- (DVD)</p>	<p>世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権問題とどのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、4つの人権課題とそれぞれに関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介しています。</p>	<p>35分</p>	<p>法務省 人権擁護局</p>	<p>H27</p>
<p>ハンセン病問題 -過去からの証言、未来への提言- (DVD)</p>	<p>ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめた啓発作品です。</p>	<p>56分</p>	<p>法務省 人権擁護局</p>	<p>H27</p>

<p>あなたがあなたらしく生きるために -性的マイノリティと人権- (DVD)</p>	<p>性・セクシュアリティはとても多様です。しかし、それをしっかり理解している人は多くなく、性的マイノリティの方々の多くが生きづらさを感じています。誰もがありのままを受け入れられ、自分らしく生きることができる社会を実現させるためには、まず相手を正しく理解し、偏見や差別をなくす必要があります。この教材は、性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めることを目的としています。</p>	<p>30分</p>	<p>法務省 人権擁護局</p>	<p>H26</p>
<p>同和問題 -過去からの証言、未来への提言- (DVD)</p>	<p>我が国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、一般市民を対象とした、啓発現場においても使用できる有効なツールとしての映像も併せて制作し、同和問題の解決のために次世代へ伝承することを目的としています。</p>	<p>61分</p>	<p>法務省 人権擁護局</p>	<p>H26</p>
<p>カラフル (DVD)</p>	<p>どこにでもある家族の物語を通して、家庭の中にある人権問題を取り上げています。子どもの就職、結婚、他人の噂、そしてLGBT。誰もが多様性を認めるカラフルな人生を送るために話し合うことのできる作品です。</p>	<p>31分</p>	<p>東映</p>	<p>H26</p>
<p>誇り (DVD)</p>	<p>震災後、原発事故の子どもへの影響を心配して、主人公夫妻は子どもと一緒に、夫の実家のある町へ引っ越してきた。福島県の人々が経験した事実をもとに、差別やいじめについて考える作品です。</p>	<p>30分</p>	<p>フジア・ザ・ワ・ プロジェクト</p>	<p>H25</p>
<p>ほんとの空 (DVD)</p>	<p>高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これらに共通する根っこの部分は誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」です。誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちが我がこととして思うこと。すべての人権課題を自分にかかわることとして捉え、日常の行動につなげることを目的とした作品です。</p>	<p>36分</p>	<p>兵庫県</p>	<p>H24</p>
<p>桃香の自由帳 (DVD)</p>	<p>どの地域でも起こりうることに光を当て、日常の何気ない言動を振り返ることで、見失いつつある人と人が寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかける作品です。</p>	<p>36分</p>	<p>兵庫県</p>	<p>H23</p>
<p>声を聞かせて (DVD)</p>	<p>携帯電話は、もはや単なる電話機ではなく、なっている現在、メールやインターネットなど、様々な機能を持つようになり、大人も含めて、携帯電話依存までもつくり出しています。この携帯電話を子どもが持つということは、どういう環境に子どもたちを置くことを意味するのか。私たちはこの現実に向き合っていけばいいのか。インターネット上の差別的な書き込みなど、いまもなお差別意識が残る「同和問題」についても取り上げた作品です。</p>	<p>40分</p>	<p>北九州市</p>	<p>H22</p>

<p>親愛なる、あなたへ (DVD)</p>	<p>都市化や核家族化が進行し、地域社会における人々の結びつきが弱まっている。本来地域の主役はそこに暮らす人であるはずなのに、自らは「まちづくり」の主役であることを忘れ、他人任せになっている。一人ひとりの「気づき」こそが、支え合う力が低下した地域の「再生」につながる。無関心、無理解という冷たい壁を破り、温かい見守りと相互支援を進めることの大切さを語りかける作品です。</p>	<p>37分</p>	<p>兵庫県</p>	<p>H21</p>
----------------------------	--	------------	------------	------------

えっ！？これも人権？ (DVD)	日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほど、これも人権問題なんだ」とその大切さに気づく4コマ・マンガと実写でわかりやすく構成された作品です。	30分	和歌山県	H20
こころに咲く花 (DVD)	学校や地域でのいじめ、職場でのパワハラ、セクハラが人権侵害として大きな社会問題になっています。いじめは決して他人事ではなく、「私」「自分」の問題である。いじめに関して、みんな何らかの形で加害者、被害者、観衆、傍観者の立場になる。いじめの構造の中で多数を占める傍観者、観衆たちが一歩踏み出して、勇気をもって声を発すれば、必ずいじめの解決につながることを訴えかけてくる作品です。	35分	兵庫県	H19
私の好きなまち (VHS)	「異質なもの」や「自分とは異なる考えを持つもの」を特別視したり、排除しがちであるが、誰もが体験しうる身近な問題を取り上げながら、「違いを認め合い、共に生きる」「相手を思いやる」「夢を持って生きる」ことの大切さを、そして同和問題を今日的な視点から見つめ直すことで、日常生活を人権の視点から考えることの大切さに気づく作品です。	35分	兵庫県	H18
旅立ちの日に (アニメ) (VHS)	障がいのある人が社会（社会・経済・文化その他あらゆる分野）に参加しようとする時、いろいろな障壁がありますが、特に大きく立ちちはだかるのは「心の壁」といわれます。障がいのある人、ない人の両者が数多く触れ合うことで、「心の壁」は、解消されていくものでしょう。多くの日高ふれあいや交流を通して、多様な価値観や個性の違いを認め合い理解を深め、共に生き、支え合い、協力していくことの大切さを学ぶ作品です。	41分	北九州市	H17
めばえの朝 (アニメ) (VHS)	新しい生命の誕生を控えた家族とその周りの人々のふれあいや葛藤を通して、「相手を理解すること」「尊重し合うこと」、そして「自分の問題として行動すること」の大切さやすばらしさを描いた作品です。	41分	北九州市	H16
あした元気になあれ (VHS)	中学教師である松村氏が自らのありのままの姿を語った講演記録とドキュメントの作品です。	27分	メディア 総合研究所	H15
新しい風 (VHS)	配偶者からの暴力、親から子への虐待等、家庭内での人権問題を中心的なテーマとしており、どうすればお互いに尊重し合う夫婦関係が築けるのか、どうすれば温かい親子関係が育めるのか。そして、地域における人間関係が希薄化する社会状況の中、隣人や地域の住民の一人として、家庭内の人権問題にどのようにかかわっていけばよいのかについて考える作品です。	30分	兵庫県	H15

<p>善良な人々 (VHS)</p>	<p>どこにもある家族の日常を、異なる視点から、三話のオムニバス形式で描く。差別は特別な悪意にだけ根付くものではなく、誰にでもある日常の中に、しかも善意の中にも存在するというを描いた作品です。</p>	<p>56分</p>	<p>徳島県</p>	<p>H15</p>
<p>こころの音響楽 (アニメ) (VHS)</p>	<p>家族や身近なところで起こる言葉や力による暴力の問題を取り上げ、「人間の尊厳・いのちの尊さ」、「自他共により良く生きていくためには何が必要か」、「家族の在り方」などを考える作品です。</p>	<p>43分</p>	<p>北九州市</p>	<p>H14</p>